

2015年度 LC/MS 分析士初段認証試験例題（7問）

問1 純水に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 純水の密度が最大となる温度は、4℃付近である
- ② 20℃における粘性は、テトラヒドロフランの方が純水よりも高い
- ③ 超純水の品質は、電気伝導率とBODの2項目によって評価される
- ④ 純水と2-イソプロパノールは混和しない

問2 試験所認定と呼ばれ、試験所が正確な測定や校正結果を出す能力があるかを第三者認定機関が認定したISO規格は、次のうちのどれか。

- ① ISO9001
- ② ISO14000
- ③ ISO17025
- ④ ISO22000

問3 次のバリデーションに関する記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 装置間の比較を実施することもある
- ② 測定精度は2回の測定から計算してもよい
- ③ バリデーションで用いる検量線のポイント数は1点でもよい
- ④ 安定性に関わる項目はバリデーション項目とは別である

問4 次の選択肢のうち、LC/MSに使われるカラムの説明として最も適切なものはどれか。

- ① カラムの性能を示す指標の一つとして理論段数が用いられている
- ② ガードカラムは質量分析計の保護を目的として使用されている
- ③ カラムの内径は20mmが多用されている
- ④ 使用できるカラムの種類はODSカラムのみである

問5 LC/MSに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 物質の構造に関する情報が少ないため定性分析には不向きである
- ② 正イオンのみ測定可能である
- ③ 分子量の情報を得る有力な分析方法である
- ④ 感度があまり高くないため微量分析には不向きである

問6 次の用語のうち、超臨界流体クロマトグラフィーはどれか。

- ① TLC
- ② SFC
- ③ GC
- ④ UHPLC

問7 次のガラス器具のうち、容量分析用体積計はどれか。

- ① メスシリンダー
- ② 駒込ピペット
- ③ 秤量びん
- ④ メスフラスコ

正答

問 1 ①、問 2 ③、問 3 ①、問 4 ①、問 5 ③、問 6 ②、問 7 ④